

- 中央図書館 (LIC はびきの内) 軽里 1-1-1 ☎072-950-5501
- 陵南の森図書館 島泉 8-8-1 ☎072-952-2750
- 羽曳が丘図書館 羽曳が丘西 2-5-1 ☎072-957-5553
- 丹比図書館 檜山 251-1 ☎072-937-2355
- 東部図書館 古市 1541-1 ☎072-950-2002
- 古市図書館 ☎072-958-0050 (休) (金) (出) (日) 10:00 ~ 17:30
- ブックステーションはびきのコロセアム ☎072-937-7210 (休) (金) 13:30 ~ 16:30

●開館時間 10:00 ~ 18:00 (※中央図書館は 10:00 ~ 20:00)

### 読んでみませんか？

『キバラカと魔法の馬』 岩波少年文庫  
さくまゆみこ / 編訳 岩波書店  
魔神の城に連れてこられた青年  
キバラカが、決して開けてはなら  
ないと言われた地下室で見たもの  
は…。アフリカ各地に伝わる、13  
の不思議な昔話集。

キバラカと魔法の馬



### ちびっこサロン

日時 5月8日(水) 10:30 ~ 場所 森のゆうびんきよく  
ストーリーテリング入門講座 (全4回) 講師: おはなしの森  
日時 5月13日、20日、27日、6月10日の各月曜日 10:00 ~ 12:00  
場所 LIC はびきの 2階 中会議室 (5月13日のみパソコン室)  
定員 20名 (先着順) ※連続講座ですので、4回とも参加を原則とします。  
申込 中央図書館にて受付中 (電話可)  
主催 羽曳野市子ども文庫連絡会・おはなしの森、羽曳野市立図書館

### 手作りあそび「カードケースをつくろう」

日時 5月18日(土) 14:00 ~  
申込 5月4日(土) 13:00 ~  
中央図書館カウンターにて受付  
※先着10人・図書館利用カードをお持ちのお子様限定

### 蔵書点検にともなう休館のお知らせ

図書館では、蔵書点検および資料の整理等を行うため、次のとおり休館させていただきます。  
☆中央図書館、東部図書館、丹比図書館の休館  
5月20日(月) ~ 5月24日(金)、5月30日(木) ~ 31日(金)  
☆陵南の森図書館、羽曳が丘図書館の休館  
5月25日(土) ~ 5月31日(金)  
☆古市図書館、ブックステーションはびきのコロセアムの休館  
5月30日(木) ~ 5月31日(金)

おはなし会 (5月)		今月の特集・テーマ	
東部図書館	8日(水)	10:30 ~	おでかけ日和
羽曳が丘図書館	11日(土)、25日(土)	15:00 ~	からだところのメンテナンス
古市図書館	18日(土)	15:00 ~	これだけは知っておきたい法律
丹比図書館	25日(土)	10:30 ~	母の日、父の日
中央図書館	4日(土)、12日(日) 26日(日)	13:30 ~	癒されたいときに読む本 ママ・パパの本 (児童)
陵南の森図書館	5日(日)、12日(日)	11:00 ~	働くひとへ かかさとし 没後1年 (児童)
	18日(土)	15:00 ~	
	19日(日)	・11:00 (小さい子向き) ・11:30 (少し長いお話を聞ける子向き)	

ミニ特集: 中央図書館と陵南の森図書館では、『手話の本』の特集をしています (5月まで)

## サラダボール

### 『平成に込められた思い』

今年(ことし)は憲政史上初めて天皇陛下(てんのうへいか)の生前退位(せいぜんたいい)があり、皇太子(こうたいし)さまが新天皇(しんてんのう)に即位(きせき)され、それに伴い(ともな)新しい元号(げんごう)が変わります。平成(へいせい)という元号(げんごう)の由来(ゆらい)は、『史記(しき)』五帝本紀(ごていほんき)の「内平外成(うちへいがいにそとをな)」、『書経(しよきやう)』大禹謨(だいいうも)の「地平天成(ちへいてんせい) (地平(ちへい)かに天成(てんせい))」からで「内外(うちそと)、天地(てんち)とも平和(へいわ)が達成(たっせい)される」からきています。もっとわかりやすく説明(せつめい)すると「国内(こくない)が平和(へいわ)で、他国(たこく)との関係(かんけい)もうまくいっている。」と言える(い)でしょう。平成(へいせい)という時代(じだい)が元号(げんごう)の願い(ねが)いどおり(よ)の世(よ)の中(なか)であったか(か)振り返(かえ)ってみると、国内(こくない)の平和(へいわ)については、痛(いた)ま

しい事件(じけん)や大災害(ださいがい)があり、災害対策(さいがいたいさく)にはまだまだ課題(かだい)が残(のこ)されていますが、日本(にほん)にとっての最後(さいご)の戦争(せんそう)は昭和20(しやうわ)年(ねん)8月15日(がつ)に終戦(しゆうせん)を迎(むか)えた第二次世界大戦(だいにじせかいたいせん)で、それ以降(しやうわ)他国(たこく)との戦争(せんそう)はありません。先の大戦(たいせん)の悲劇(ひげき)を受けて、二度(にど)と戦争(せんそう)が起こらない(おこ)らないような日本(にほん)を目指(めざ)した先人(せんじん)たちの努力(どりよく)の賜物(たまもの)であるといえます。

一方(いっぽう)、他国(たこく)との関係(かんけい)がうまくいっているか(か)に関して(かん)ですが、政治的(せいじてき)な課題(かだい)を含む(ふく)さまざまな問題(もんだい)を抱(かか)えており、完全(かんぜん)に良好(りやうこう)な関係(かんけい)とは言い(い)がたい状況(じやうきやう)ですが、国(くに)だけでなく(な)民間(みんかん)も含(ふく)めて近隣諸国(きんりんしよこく)とは経済的(けいざいてき)・文化的(ぶんか)的にも活発(かつぱつ)な交流(こうりゆう)があります。しかし、世界全体(せかいぜんたい)をみると、平成(へいせい)の時代(じだい)には何度(なんど)も戦争(せんそう)もあり、現在(げんざい)も紛争(ふんそう)している地域(ちいき)はあります。戦争(せんそう)以外(いがい)

にも、テロ行為(てろこうい)のニュース(みき)を見聞(み)きする機会(きかい)はたくさんあります。こういった状況(じやうきやう)のなか、日本(にほん)では、今年(ことし)のG20(おおさか)大阪(おおさか)サミット、2020年(ねん)の東京(とうきやう)オリンピック・パラリンピック(おおさか)や2025年(ねん)の大阪(おおさか)・関西(かんさい)万博(ばんぱく)といった国際的(こくさいてき)なイベント(い)が予定(よてい)されており、これらの開催(かいさい)に伴(ともな)うテロ対策(たいさく)をしなければなりません。

このように平成(へいせい)の時代(じだい)で地球(ちきゅう)上(じやう)が完全(かんぜん)な平和(へいわ)になった(な)ったとい(い)うことは決して(決して)言い(い)きれません。ただ、平成(へいせい)という元号(げんごう)に込められた(こ)思い(おも)の実現(じつげん)はあきらめる(あきら)ことなく、新しい時代(あたら)にも受け継(つ)ぎつつ、さら(さら)に新しい元号(げんごう)に込められた(こ)思い(おも)を実現(じつげん)する(よ)ようなよりよい世(よ)の中(なか)を目指(めざ)して新しい時代(あたら)を築(た)いていければ素晴らしい(すば)と思(おも)います。

はびきのしじんけんけいはつしんしんきやうぎかい  
羽曳野市人権啓発推進協議会